



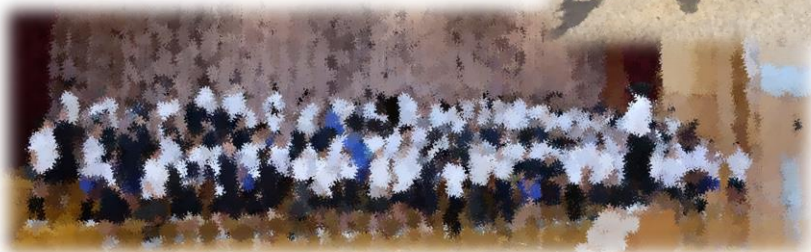
大町市立大町中学校 学校だより

自立した学び手となる

令和5年 9月 22日

第1回 清嶺祭『First Take』に向けて

第1回「清嶺祭」まで1週間となりました。ポスターやパンフレットのデザインも決定し、各学級では合唱や体育祭の練習にも熱が入っています。



クラスや学年での取り組みに“乞うご期待”

お願い

* 感染症について、現在は深刻な状況ではないものの、万が一、学級閉鎖等の状況となった場合は、文化祭の延期も考えられます。無事に文化祭を開催することができますよう、各ご家庭におかれましても感染予防と健康観察へのご配慮をお願いいたします。

ポスターに決定した作品



PTA 作業・PTA 講演会 ありがとうございました！

9月9日(土)、1学年生徒・保護者の皆様と施設厚生委員会、本部会、大町中学校応援団等の皆様に御協力いただき、普段できない作業を短時間、大勢の力で環境整備を行っていただきました。気持ちよく文化祭が迎えられそうです。

また、9月12日(火)PTA文化委員会主催の講演会では、講師に心理カウンセラーの田中 琴美先生をお招きし、「遺伝子で決定される気質、あなたはどのタイプ？」と題して講演をしていただきました。自他の気質を理解し分かり合うことで優しい関係性を築くことができることを、チェックシートや具体的な例えを用いてわかりやすくお話しいただきました。

講演会の様子



校舎内の窓ふき



つつじの伐根



駐車場ライン引き



9月からお世話になっている先生のお知らせ



大町中ホームページ

実りの秋 ～「学びづくり委員会」の取り組み～

大町中学校の「授業（協働の学び）」や「宿題・家庭学習」について、学びの主人公である生徒のみなさんと“聴く学校”の職員が同じテーブルに着き、創造的・建設的に語り合い、よりよいものを創り上げる見通しをもつことをねらいとした、学びづくり委員会が2回行われました。

生徒（代議員）・職員がそれぞれ2名ずつ、12のグループに分かれ、学びについて「こうなればもっと授業がよくなる」点について生徒のみなさんの考えを聴いたり、宿題・家庭学習について目的・現状・展望・要望についてお互いの考えを伝えあったりすることができました。本委員会で出されたことを踏まえ、歩みを進めてまいります。

—— 学びづくり委員会に参加した生徒たちの声から（抜粋） ——

1 協働の学びの良さや肯定的な意見

- ・わからないことを友達や先生に聴けるのが、協働の学びの良さ。
- ・グループでの学び合いは、問いが生じやすいので良い。
- ・学び合いは、時間を忘れる位集中できる(社会の調べ学習など)。
- ・説明する力がつくのでとても良い。



2 本年度の取り組みを肯定的に捉えている意見

(1) 今日の問い・今日のゴールの設定について

- ・今日のゴールが設定してあると、その授業の終着点がわかるので、見通しが持てる。
- ・今日の問いや今日のゴールは、授業の目的が明確で、何を目指しているかが分かりやすい。

(2) 思わず挑戦したくなるような「問い」について

- ・先生も生徒も面白い授業が良い。それはちょっと難しい課題があり、やりがいのある授業。
- ・少し難しい課題があるほど集中できる。でも全くわからないものと眠くなる。

(3) 単元で身に付けつつある力を発揮して取り組む課題などについて

- ・数学や社会のレポートは、わからない時に友と追究することができて面白い。
- ・レポートの方が、全部まとめてできるので単元テストよりも良い振り返りになる。

(4) 学習環境・学習規範づくりについて

- ・同じ班の人だけではなく、違うグループの人と関わって意見を聞きたい。
- ・対話が活性化したり静かになってしまったりしてしまうから、協働の学びにはグループ決めが大切だと思う。
- ・授業態度が悪いとき、切り替えができないときにはしっかり注意してほしい。
- ・学びに向かうことのできる授業の雰囲気作りはとても大切だと思う。
- ・クロムブックを開いている人は話を聞いているのか。話を聞くときは閉じる。
- ・クロムブックの使い方の指導を徹底してほしい。
- ・話し合いから雑談になってしまう。

(5) 家庭学習について

- ・すべて自由より時々ページを指定するなどメリハリが欲しい。
- ・家庭でも学び続けたいような授業づくり。
- ・家庭学習をやった良かったと言うメリットを感じたい。
- ・家庭学習ボックスに発展問題を入れてほしい。
- ・宿題はある。完全に自主学習だと何をしたいかわからない人もいる。
- ・自己責任で行う事が良い。
- ・宿題から自由学習へ向けて段階的に発展させていくのが良いのではないかと感じた。

(6) 再編と協働の学びについて

- ・再編したけど、対話が普通にできている。前の学校を意識してない。新しい文化を創っていこうとしている。去年から準備してきたのも良かった。